

VOICE

大阪労山の行事に口も顔も出しましょう

事務所で気になるのが、BOXにたまったままの機関誌です。大阪労山ニュースだけではありません。全国連盟のニュースや大阪の各専門部の行事案内など…積まれたままのクラブが複数あります。

クラブ運営はどうしているんだろう…案じてしまいます。

コロナのせいもあって、話し合うことが少なくなり大阪労山の情報も会員には伝わっていないんだろうなあ。

とても残念です。

私が労山に入って嬉しく思ったのは、老若男女問わず話し合えるということでした。

山の仲間＝利害関係がない…これは職場などでは味わえない醍醐味です。

仲間…なんだか昔のフォークソングや「歌声」みたいで言い古された表現みたいですが…なかなか捨て置けない関係です。この数年をみても、私には、新しい気の合う仲間が増えました。

実態を伴わない株価高騰、裏金問題、ネグレクト、広がる戦禍…仕事は非正規。こんな暗闇を吹っ飛ばすためにも、クラブで話し合い楽しい山行計画で盛り上がるうではありませんか！

大阪労山では、複数の行事や運営に参加して高齢になっても楽しむ方がたくさんおられます。所属クラブの仲間と手をたずさえ、大阪の行事に口も顔も出そうではありませんか。そこには苦労や苦慮もあるけれど、やはり手放せない醍醐味があるんです。

理事長 高橋 明代

2024年1月25日 大阪労山理事会議事録

62回総会議案書（各部は端的に報告。討議は2月代表者会議で。

各会は会で討議。会員の意見を2月代表者会議にもちより総会議案書をつくりましょう。

■事務局

1) 能登地震 ・全国連盟 義援金口座の開設などを検討し、全国の仲間へ協力をお願いしますのでどうぞよろしくお願ひ致します。

能登半島地震救援募金のお願いと送金方法

能登半島地震の被災者救援と復興のための救援募金をお受けしています。

余震の続く中、被災地の現況を見ると長期的な復興活動と救援が必須の状況です。

被災地の復興と労山の仲間の救援および救援活動のため募金をお受けしています。

送金方法は下記のとおりです。日本勤労者山岳連盟は皆様の救援募金を心より訴えるものです。2024年

1月 日本勤労者山岳連盟

■送金方法

①現金持参 全国連盟事務所へ 日本勤労者山岳連盟 電話 03-3260-6331

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24

②現金書留 全国連盟宛 日本勤労者山岳連盟 電話 03-3260-6331

〒162-0814 東京都新宿区新小川町 5-24

③郵便振替 加入者名：日本勤労者山岳連盟

記号・番号：00130-3-6738

※払込取扱票の備考欄に「能登半島地震 義援金」と明記ください

④金融機関からの送金 【ゆうちょ銀行】 店番「019」 預金種目「当座」

店名「〇一九 店（ゼロイチキユウ店）」 口座番号「0006738」

ゆうちょ銀行口座からゆうちょダイレクトでこの口座に振込む場合、振込手数料は無料。

その他の金融機関からこの口座に振り込む場合→ゆうちょ銀行 店番「019」を入力→

「当座」を選択→口座番号「0006738」を入力→「日本勤労者山岳連盟」もしくは

「ニホンキンロウシャサンガクレンメイ」の表示を確認。

☆いずれの場合も報告書作成の都合上、匿名を希望の場合以外は「個人氏名または団体名」

「住所・連絡先」をお知らせください。【ゆうちょ銀行】へ振込の場合は「日付と金額」

もお知らせください。当面の集約は2月16日の予定です。2024年1月12日

石川県連内で現状把握できている被災状況と、石川県連としての対応につ

いてご連絡いたします。

石川県連からの報告 能登半島地震では幸い、石川県連会員に人的被害はありませんでした。

ただ被災者は10名弱おり、うち数名が避難所へ避難している模様です。

今後の支援に関しては情報収集の上、県連単位で出来る事を検討して実施

して行きます。

支援については理事会にて

・現状最も有効な支援は義援金になるが県連単位では合意を得て集金に時間がかかる ・会単位、職場などフットワークの軽いコミュニティで今すぐ出来る事をする方が良い ・今後、人手の必要なボランティア募集が始まれば県連として参加する

・特に体力が必要な作業、遠隔地への徒歩移動が必要な支援があれば組織的に参加を検討する ・事務局で石川県へ問い合わせ有効な支援策を検討するといった意見が出ました。

これを踏まえて本日、石川県勤労者山岳連盟で石川県のボランティア募集に、団体事前登録をしました。現状は、県からの依頼待ちとなります。石川県勤労者山岳連盟 浅瀬和人

全国からの支援の訴え 地方連盟役員各位 2024 年 1 月 17 日 日本勤労者山岳連盟 理事長 川嶋 高志
能登半島地震 救援募金

能登半島地震は日々報道されているように、甚大な被害をもたらしています。

亡くなられた方々には謹んで哀悼の意を表するとともに、被災されたの方々には心からお見舞いを申し上げます。現地ではライフラインの復旧にも時間がかかり、孤立状態が続いて安否確認もままなりません。2次避難の必要にも迫られています。全国連盟では1月4日から石川県連をはじめ北陸地区の役員と連絡を取っていますが、思うように連絡と安否確認が取れない状況です。今、分かったのは下記の通りです。日本勤労者山岳連盟は被災地の復興支援と労山会員の救援および救援活動のために、募金活動を開始します。各地方連盟役員のみなさまには、加盟各団体を通じて救援募金の呼びかけをお願いします。

2) 総会

・常任理事…推薦・退任など()

総会に複数代議員の各会は常任理事を1名出してほしい…来月の代表者会議で氏名を確認したい

・資料未提出

ハイキングセミナー 女性委員会 機関紙部 障がい登山 障がい者の登山学校参加に向けてのプロジェクトチーム(障登PT)

長距離縦走委員会 平和と登山 中級登山学校 統合初級アルパインリーダー学校 雪山縦走リーダー学校 岩登り体験教室 山の教室 救助隊

・総会へのスケジュール案

総会資料 各部 議案書第一次案 提出 1月15日(金)(去年は1月13日)

常任理事会 1月18日(木)

①代議員登録と2月代表者会議

3月総会の招請状の作成

議案第一次案印刷 代表者宛名カードの作成

総会資料 初稿完成 1月24日(去年は1月25日)

理事会 1月25日(木) 第一次案議案を配布したいところ

議案書第一次案+①を発送 1月31日

常任理事会 2月15日(木) …議案書最終案の討議

代表者会議 2月22日(木)

・会計 事務所使用料の請求 1月28日(日) 各部 各種学校会計 1月31日締め

決算/予算書一次案作成 2月15日(木) 常任理事会

- ・3月9日土曜日、総会備品準備と事務所の整理整頓
- ・プルビチャチュ世界初登頂42周年記念集会 ポスターを大阪労山ニュースに掲載予定 1/20 目処
総会・記念集会の翌日3/11に近藤さんご夫妻と一緒に近畿の山に登る個人山行企画が持ち上がっている
(プルビ登山隊の有志+α) 詳細は、1/25 理事会で報告

参加者の控え室として 3月10日(日) PM 国労会館2階の第一小会議室(16人)を予約

- 3)その他・電話転送方法は 来月以降確認する(林さんに)

■全国連盟総会 代議員 参加は大西さん・中川さん・委任 高橋

組織部

1. 大阪労山の組織の状況

- ・2023年11月末の組織数の集計から、平均年齢55歳までの会は減少なし。平均年齢66歳以上の会は増加なしであった。会の平均年齢60代~70代の会が57%。今後、高齢化が組織運営の問題となるため、高齢の会を手当てすることが必要である。組織数は前年比35名減 会員数935名、会数45。
- ・組織拡大については、今まで連盟はハイキングセミナーからの会員拡大に頼っていたが、ここ数年はセミナーへの申込者が少なくなっている。一般参加者が参加するダイトレや冒険学校、清掃登山での宣伝活動等(各会紹介や連盟紹介のチラシの発行、ダイトレ下見山行の一覧の掲示等)会との連携で会員拡大を考える必要がある。

2. 兵庫労山との話し合い報告

1月19日(金) 19時~21時 大阪労山事務所で行った。各連盟の組織部(委員会)の総括・方針案(会員数の変化)報告 組織の現状、脱退・加盟の会、会員数が増えた会、減った会の理由(特徴)について話し合った。

<兵庫労山の報告の概要>

- ・兵庫労山は会の平均年齢60歳以上の会が73%以上であるが、会員数を増やしている。(19名増 2014名)
- ・高齢者の頑張りで現在があるが、次の担い手が育たない限り消滅の可能性があり、意欲ある次世代のリーダーを発掘し兵庫の活動の歴史を伝える必要があると考えている。
- ・六甲全縦を会員獲得の好機と捉え再設計した。(飲み物の簡素化、スタッフのスリム化、各会のトレーニングの一覧表示を六甲全縦のHPに掲載し一般参加者へ呼びかけ、教育制度の情報交換など)、その結果20人の新人を獲得。
- ・教育制度が充実している大型会(6会)は各種講座を取り組み30名~80名参加があり、10名~50名が入会した。終了山行の山によって一般参加者の人数が変動した。(険しい山にすると参加者が増加)

自然保護委員会の報告

★ と き：2024年 1月11日(木) 午後7時~9時 ★ ところ：Zoom

★ 議 題

- 1・憲章の実践 1月4日現在 沢村：sawadesu@ares.eonet.ne.jp までお願いします。

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート

目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 (): 前期

らいちょう 18件(7件) 鳥獣 4件(7件) 昆虫 1件(0件)

環境省・いきものログ投稿: 今年・14件 累計・64件 全投稿数・161件

+ 倒木対策 13件(5件)

登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を! 自治体および私に連絡してください。

1/3、泉州労山が飯盛山ハイイクで倒木をノコギリ処理

+ 定点写真観察活動(山岳自然の異常現象とかゴミ問題など) 4件

11/5、泉州労山の澤村が御池岳ハイイクで奥の平近くのシカ対策用柵2箇所破損を目撃 滋賀県環境保全課に写真を添付の上報告。

3・自然交流会 倒木対策を開催(ヤマザクラ観賞会付き)

日時: 3月31日(日) コース: JR 六十谷駅~奥辺峠~雲山峰~JR 山中溪駅

4.各会の報告

高槻: 12/13、カタクリの下草刈り 豊中: 12/9、万博公園でバードウォッチング開催

3回目、下見でなじみの鳥いなかった 去年 10種類

予定 豊中: 2月3日 服部緑地でバードウォッチング 他会・クラブ参加OK

北大阪急行、緑地公園駅西出口 9時

里山一斉調査 主催: 大阪自然環境保全協会 4月6日(土) 泉南・畔の谷 JR 新家駅9時集合

講師: 田中正視 環境省自然公園指導員 参加費: 1家族・500円

女性委員会 1月12日(金)例会の報告

11月18~19日 近畿ブロック交流山行 奈良県連担当 参加3名

奈良で実施のテーピング講習会の詳細を聞く。山行は信貴山議題

12月8日(金) 連盟総会に向けての確認。

第28回(2024年) 女性のための登山教室 開催の準備

1月28日 冬の冒険学校 参加予定4名 4月7日近畿ブロック搬出訓練参加について

■平和と登山委員会 (ニュース2月号参照)

■冒険学校 ・1月28日開催 比良イン谷 子ども38人 大人30人 スタッフ含め79人 スタッフ不足です。ご協力を

■教育遭難対策部

・百丈ヤグラ

・昨年12月に全国連盟から入金済み。ウインチも納入済み。設置の状況を全国に報告要する

・エンフォーサ使い方整備 何が出来て何が出来ない?

エンフォーサのソフトと iPhoneの手配が必要 (iPhoneは契約解除したものが使えるか試してみる)

・なぜ大阪労山の活用が少ない? 2022年度は20回中5回(内 中級が3回) 究極のビレーの講習ではなく、普通のビレーの講習に使えないか? 使える指導者が少ない

・事故の統計 7月の立山の事故は、大阪労山に報告なし。次回理事会で提出の徹底を呼び掛ける。(当該会不明)

ここ1年、2年分の事故を分析して、事故対策会議で傾向を報告する。

・中級登山学校 来年度のスタッフメンバーを決定、日程も大筋決定。(文責: 高橋明代)

第43回 近畿ブロック搬出技術講習会のご案内

初級コンパニオンレスキュー班【事前申し込み制】

- 日時 2024年4月6日(土) 8:30 受付開始 9:00~15:00 雨天決行
- 受付実施場所 大文字山安祥寺林道入り口(JR山科駅から徒歩30分 地図参照)
- 持ち物 山行時の装備一式、及び、ヘルメット、緊急時に備えて常々携行しているスリング、カラビナ、細引き(ヘルメットを除き無い装備はお貸しします)
- 内容 細引きの結び方、簡易ハーネスの作り方、カラビナスルー、事故者の所まで行くために細引きで丸結びを使った斜面の降り方登り方の技術習得
- 対象者 ハイキングの山行リーダー等の方で学んだスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方。ハイキング等のリーダーの立場ではないが、これからレスキュー技術を学び有事の際にはメンバーの一人として力を発揮しようとする意欲のある方。
受講者最大60名で各府県連10名を限度とします。(10名に満たない府県連があれば60名以内で10名以上の府県連があっても良いです)
- 参加費 1000円
- 前夜テント泊は不可です。講習会実施場所付近は駐車不能です。山科駅周辺のビジネスホテル、コインパーキングをご利用下さい。
- 今回使用する講習会テキストは現地でお渡しします。

岩搬出、岩のセルフレスキューコース【事前申し込み制】

- 日時 2024年4月7日(日) 8:00 受付開始 8:30 ~ 15:00 雨天中止
- 場所 百丈岩やぐらおよび百丈岩周辺(JR道場駅より徒歩約30分)
- 内容 岩場でのセルフレスキュー、コンパニオンレスキューの実践を学ぶ。
- コース いずれのコースも事前受付となります。
 - ・岩班(初級者コース) 募集人員 6名
 - ・岩セルフレスキュー班 募集人員 3名
 - ・岩班(経験者コース) 募集人員 10名
 - ・尾根班 募集人員 10名
- 装備 ・ヘルメット*、ハーネス*、自己確保用装備*、確保器*、安全環付カラビナ*、デイジーチェーン又はパス*、カラビナ*、クイックドロウ*、スリング*、アブミ、ハンマー等
*は必須装備です 上記の他、各コースとも一般装備(行動食、水筒、雨具等)必要。
- 対象者
 - ・岩登り山行リーダー等の方で学んだレスキュー技術を会の中で伝達する意欲のある方
 - ・「岩セルフレスキュー班」は搬出技術講習会の参加経験者で主に岩登りをされる方が対象です。
- 参加費 1000円
- 前回のテキストをお持ちの方は持参してください。当日、必要な方は500円で販売します。
- 前夜泊は鎌倉峡河原にてテント泊可能です。(場所に限りがあります)
- お車でお越しの方へ、当日はたくさんの参加者が予想されます。出来るだけ公共交通機関をご利用下さい。車の場合は、道場駅前の駐車場もしくは鎌倉茶屋管理の奥の駐車場(いずれも有料)をご利用下さい。道場駅からやぐら前まで路肩は駐車禁止とします。百丈岩やぐら前は講習会場として使用しますので駐車できません。夜間遅くに来られる方は、近隣住民の方へのご配慮をお願いします。

ハイキング班【事前申し込み制】（

- 日時 2024年4月6日（土）
- 集合場所 かしはら万葉ホール4階 研修室2
- 時間 9:30 受付、10:00～15:30
- 募集人員 60名（会ごとに集約し、府県連で人数調整して下さい）
- 内容 応急手当、ハイキングの搬出技術
- 装備 大きめのザック、ストック、三角巾、テーピングテープ、スリング（長短1～2本）、カラビナ1～2枚（ヘルメットは必要ありません。スリング、カラビナは、ある方だけ）
- 対象者 ハイキングのリーダーとして、学んだ技術を会の中で伝達する意欲のある方

各コース共通事項

- 参加条件：労山基金、又は、それに準じる山岳保険加入者
- 雨天の場合は各コース要綱をご確認ください。前日の夜の21時時点で警報発令時は中止します。
- 講習中の事故等に対しては自己責任でお願いいたします。
- 各コースともヘルメットの無い方は参加できません。（ハイキング班は未定です）

申し込み方法

申し込み締切日：3月3日（日）先着順で募集人数に達した場合は締め切りさせていただきます。参加ご希望の方は所属会に申し込んで下さい。会は参加者を集約して集約申込書を下記メールアドレスに送って下さい。なお、参加ご希望の方は個人ごとに事前申込書を下記メールアドレスに送って下さい。

★<https://forms.gle/9YTVtMW9EM577Qg48>

問合せ先 kyujotai@osaka-rousan.com
大阪救助隊

初級コンパニオンレスキュー班 受付場所、講習会場所



受付、集会場所：安祥寺林道入り口
山科駅から歩いて30分

講習会場所

車で来られる場合は山科駅周辺のコインパーキングに停めて歩いて受け付け場所まで来て下さい。
講習会場所にトイレはありません。ナチュラルをご承知おき下さい。

開札口を出て東側のトンネル通路を通して駅の裏口に出て下さい

女性委員会ページ

今年も冬の子供冒険学校協力参加してきました



今年も暖冬で雪の心配もしてましたが、実施する3日前に寒波が来て1月28日それなりの雪が有り当日キャンセルもたくさん出たが総勢67人（女性委員会参加4名）という大所帯の取り組みになりました。最近のリピーターも増えて新年度から中学生になる男の子が2名いて「中学生になっても来てもいい？」と聞かれ大歓迎です。やはり長く継続しているので実りの有る取り組みで参加者の方も大満足のようでした。その反面、感じたことはスタッフも高齢化してきた事とスタッフが足りないと思いました外遊びにはもう少しスタッフが欲しいですね。



干し野菜ときのこのクリームシチュー

材料 (6人分)



- ・干しきのこ（しめじとエリンギ各1パック）100g（生で約350g）
- ・にんじん 1本 ・たまねぎ 1玉 ・ベーコン 1パック（140g）・水 800cc
- ・牛乳 200cc ・市販のミクスシチュー（顆粒タイプ・6皿分）1箱

<事前準備>

- ・しめじは食べやすい大きさに軸ごと小房に分けて、数時間～1日干す。
- ・エリンギは斜めに3～5mmにスライスにするか、縦に手で裂くか数時間～1日干す。お好みで切り方を変えるだけで食感が変わる。
- ・にんじんは拍子切り、数時間～1日干す。表面が白っぽくなりふにやりとする。
- ・たまねぎは適当な大きさのくし形切りにして、数時間～1日干す。

<作り方>

- 1, 鍋にサラダ油を熱し、干し野菜、きのこ、ベーコンを焦がさないように炒めます。
- 2, 水を加え、材料が柔らかくなるまで弱火～中火 15分煮込みます。
- 3, いったん火を止め、市販のミクスシチュー（顆粒タイプ）を少しずつ振り入れながら溶かし、再び弱火でとろみがつくまで約5分煮込みます。
- 4, 牛乳を入れてさらに約5分煮込んで仕上げます。

自然保護委員会の報告

自然保護委員会委員長 沢村秋則

★ と き：2024年 2月8日（木） 午後7時～9時

★ ところ：Zoom

★ 議 題

1. 憲章の実践 2月4日現在

+ 鳥獣・らいちょう目撃レポート

目撃日時、場所、天候と動物の様子をメール下さい。写真があれば最高です。

ただし、標高500m以上での目撃に限ります。 ()：前期

らいちょう 18件（7件） 鳥獣 4件（7件） 昆虫 1件（0件）

環境省・いきものログ投稿：今期・14件 累計・64件 全投稿数・161件

+ 倒木対策 13件（5件）

登山道を塞ぐような倒木は、登山者にとって危険、また踏み荒らしの原因です。

除去および頭突きしそうな木にはテープで表示を！自治体および私に連絡してください。

自然保護交流会として倒木対策（ヤマザクラ観賞会付き）を開催

日程：3月30日（土） 集合：JR 六十谷駅 あさ9時

コース：JR 六十谷駅～奥辺峠～雲山峰～JR 山中溪駅

+ 定点写真観察活動（山岳自然の異常現象とかゴミ問題など） 4件

3. 各会の報告など

豊中労山：2月3日 服部緑地でバードウォッチング

参加者：13名（内4名は八尾山の会）

里山一斉調査 主催：大阪自然環境保全協会

4月6日（土） 泉南・畔の谷 JR 新家駅9時集合

講師：田中正視 環境省自然公園指導員 参加費：1家族・500円

箕面・聖天山～オケ原池は日程確認中

タンポポ調査に参加しませんか 期間：3月1日～5月31日

主 催：「タンポポ調査・西日本実行委員会」

連絡先：公益社団法人 大阪自然環境保全協会

調査はとても簡単！花が咲いたタンポポを 見つけて、花と調査用紙を提出するだけ。

在来種か外来種かを専門家の方が鑑定します。

連盟事務所に調査方法のチラシを置き、回収用箱も設置しますので投函ください。

主題は、信毎デジ2024年1月12日の記事の見出しだ。心にガーンときた。副題の話題を2つ。

八ヶ岳横岳小同心正面クラック-2023年12月30日の記録

OWCC松田明博さんがまだここを登っていないというので、ぜひに、と2人で出かけた。29日、ふもとの原村は、おいおいというくらい、雪がない。気温は低いので人工雪のスキー場だけが白い、ちょっと異様な風景だ。赤岳山荘駐車場はいっぱい。コロナ後の登山復活を実感した。赤岳鉱泉テント場でまたびっくり。雪がない。凍土の地面に幕営。30日3時起き-5℃。空が白む7時前に大同心沢最上部を右にトラバース、小同心正面クラックルート取付きへ。登攀開始8:05。晴、弱風-7℃。何と無雪だ。普通、下から見上げて無雪でも、ホールドには雪や氷が詰まっていて指が凍えるのだが、上から見下ろしても雪がない(写真1)。何じゃこれは！百丈岩のアイゼントレとおんなじじゃん。



写真1. 完全無雪の小同心正面クラックルートに取付く松田。

3ピッチの大半を松田リードで登った。完全無雪で登ったのは初めてだ。新しい発見があった。冬に必死で手がかり足がかりを求めてきたあの礫(れき)は、凍り付いた小石だとてっきり思っていたが、何と、強く固定された火山性のものだった。これなら無雪期に来てでも楽しめるかも？と嬉しかった。10:06横岳稜線で登攀終了。何と、全国連盟遭対部長の石川昌さんにぼったり出会い写真を撮らせていただいた(写真2)。大同心基部を懸垂で下り15:00赤岳鉱泉テント着。31日は雪降る下山だった。松田さん、ありがとう。



写真2. 横岳にて 石川さん、中川、松田

コロナ明けの八ヶ岳。登山者層がすっかり変わっていた。何と、チェーンアイゼンの人ばかりが目立つ。登山道にはチェーンアイゼンの部品が結構目についた。次々と壊れているようだ。登山用品店で店員の助言を押し切ってこんなものを購入してくる人ばかりになったのかなあ、と不安になった。聞けば救助隊は、正月の八ヶ岳には必ずアイゼンの携行を、と指導しておられ、ヘリ救助もあったそうだ。単独行ソロテンも目に付く。山岳界の指導が問われている。

何と1月に馬酔木(アセビ)の花が

もうひとつは、1月31日に、何と、馬酔木(アセビ)の花が咲いていた(写真3)。これは3月にしか見た覚えがない。馬も酔うかという毒があり、牛も羊も食べないし、虫がつかないから庭木にする。昭和の里山ではウジ虫殺しに使われていた



写真3. 何と、1月、生瀬の道端に馬酔木の花が

馬酔木の花が咲いたら、さあ、花粉症の季節だ。地球は確実に温暖化している。それも沸騰と評される速度で・・・。

提出日

事故一報

提出者	氏名		会員番号		地方連盟	大阪府 勤労者山岳連盟
	団体名					団体番号

事故者	氏名		会員番号		年齢		性別	
------------	----	--	------	--	----	--	----	--

事故発生日時	年月日		時刻		<input type="radio"/> 有雪期	<input type="radio"/> 無雪期
---------------	-----	--	----	--	---------------------------	---------------------------

事故発生場所	山域		都道府県	
	山名		(標高 メートル)	
	場所			

山行の形態	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	無雪期登山 積雪期登山 登攀 冬季登攀 沢登り 氷瀑 人工壁 山スキー クロスカントリースキー スノーボード 海外トレッキング 海外登山 訓練

事故の原因	
	手書きの場合は下記いずれかに○
	転・滑落 転倒 落石(落水) 道迷い 病気 凍傷 高度障害 火傷 落雷 雪崩 虫・動植物 荒天
	その他

パーティー人数		救助捜索費 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし	ココヘリ加入 <input type="radio"/> あり <input type="radio"/> なし
----------------	--	--	--

事故の状況	
--------------	--

傷病名	
------------	--

交付申請の予定	<input type="radio"/> する <input type="radio"/> しない <input type="radio"/> 未定	全国労山に提出とともに、大阪労山にも提出して下さい。 jikotodoke@googlegroups.com Fax 06-6467-8545
----------------	---	---

交付申請書	受取人	<input type="radio"/> 基金担当者 <input type="radio"/> パーティーリーダー <input type="radio"/> 会・クラブ代表者 <input type="radio"/> その他					
	送付形式	<input type="radio"/> 書面の郵送 <input type="radio"/> PDFファイルのメール送信					
	送付先	氏名		会員番号		電話番号	
		郵便番号		住所			
	メールアドレス(メール送付の場合は必須)						

★交付申請は、事故一報が**事故発生日から30日以内**に運営委員会に届いていなければできません。時効で交付資格を失わない為に、いま症状が現れていなくても、また交付の申請をするか判明しない時でも、事故発生の報告をしましょう。FAX 03-3235-4324 メール kikin@jwaf.jp

★**事故一報と共に、会に提出し受理された山行計画書のコピーを添付して下さい。**

OWAF メーリングリストのご案内

大阪労山の公式のメーリングリスト（以下、OWAF-ML）のご紹介です。OWAF-MLには連盟行事、伝達事項の案内や、各種登山学校や訓練、講習会の案内などが流れています。その他各登山道の状況、アルプスの山小屋情報、各会入山情報など、相互の情報交換の場として利用されています。大阪府連の会員であればだれでも登録できますので是非ご加入ください。

● 登録方法

公式な ML なので、登録は原則として各会でまとめていただいております。各会の登録担当者までご連絡をお願いします。担当が分からない場合は直接登録いただいても構いません。

● 各会登録担当者様へ

各会、代表・事務局長・理事の方は登録必須とさせていただきます。登録担当者を含めて各役職に変更があった場合にもご連絡をお願いいたします。また退会された会員の方のアドレスもご連絡をお願いいたします。



● 登録申請フォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S91846322/>

登録申請フォーム

編集後記

今月号はボイス担当だったので一言だけ。議案の情勢を執筆して一年の私たちの活動を振り返ることができました。私のベルエポックは11月の搜索訓練でした。詳細は総会にて。（高橋明代）

戦跡ハイキング担当の大西さんからの情報です

第54回戦跡ハイキング 3月29日～30日、福知山（鬼が城）、綾部（私市丸山古墳、綾部市里山研修センター泊）、舞鶴（引揚記念館）2月13日現在、申込者8名 定員を16名にしましたので、まだまだ参加申し込みは可能です。

今月も各会より会報を送っていただきました。

きたろうニュース（きたろうHC）、にしよど（西淀労山）、ぽんぽん山（高槻）、こもれび通信（山の会こもれび）、福岡県連通信、労山おかやま、やまと友の会、京都労山、噴煙（鹿児島労山）、兵庫労山会報、県連ニュース（和歌山労山）

発行日 2024年（令和6年）2月19日 No.456（2024年3月号）

編集・発行 笠井、園、高橋、中井、中尾、大西